

2010年度

| | | | | |
|---|--|-----|-------|----------|
| 科目名 | 国文学演習Ⅱ | | | |
| 担当教員 | 浅尾 広良 | | | |
| 配当 | 国修1・国博1 | コード | 22660 | |
| 開期 | 通年 | 講時 | 火曜日2限 | 単位数 4 |
| 授業テーマ | 『源氏物語』研究—論文講読と研究発表— | | | |
| 目的と概要 | 『源氏物語』を取り上げ、第一線で活躍する研究者の研究論文を輪読し、検証しながら研究方法とその成果を学びます。この後、受講者各自に研究発表を課します。 | | | |
| 成績評価法 | 前期の発表(40%)、後期の発表(40%)、出席・授業への取り組み(20%)として総合的に評価します。 | | | |
| テキスト | 高橋亨『源氏物語の詩学』(名古屋大学出版会) なお必要に応じてプリントを用意します。 | | | |
| 参考書 | 授業時に適宜紹介します。 | | | |
| 履修に 当たっての 注意・助言 | 他の研究論文から学ぶことは結論ではなく、発想と研究方法です。題材に応じてどのような方法で切り込んだから良いのかをよく学んでください。 | | | |
| 講義計画 | | | | |
| 1 オリエンテーション・授業のねらい、進め方 2 2009年の研究状況の総括①(本文研究) 3 2009年の研究状況の総括②(主題研究) 4 物語の中の儀礼に見る歴史意識① 5 物語の中の儀礼に見る歴史意識② 6 論文講読① 7 論文講読② 8 論文講読③ 9 論文講読④ 10 論文講読⑤ 11 論文講読⑥ 12 研究発表① 13 研究発表② 14 研究発表③ 15 前期のまとめ 16 後期授業の進め方—論文講読での注意点等— 17 論文講読① 18 論文講読② 19 論文講読③ 20 論文講読④ 21 論文講読⑤ 22 論文講読⑥ 23 論文講読⑦ 24 論文講読⑧ 25 論文講読⑨ 26 論文講読⑩ 27 研究発表① 28 研究発表② 29 研究発表③ 30 全体のまとめ | | | | |